



酒匂の清流

令和4年9月1日(木)発行

校長 津田 将美

本当の強さとは…

1学期の終業式に、夏休み中に覚えておいてほしい日を3日、子どもたちに伝えました。
8月6日、9日、15日です。

広島原爆の日、長崎原爆の日、終戦の日には、毎年式典が行われ、日本全体で戦争の惨禍を2度と繰り返さないように誓いを新たにします。毎年多くの戦争体験者の方々が、ご自身の体験を語り、私たちの心に戦争の悲惨さ、愚かさを伝えてくださっています。

しかし、そのような語り部の方々の高齢化も報道されるようになってきました。つらい体験は、誰もが思い出したくないものです。心がしめつけられるような悲しみとともに、勇気を出して私たちに伝えてくれるのは、戦争の恐ろしさを後世に伝え続けたいという強い思いがあるからだと思います。戦争を体験された方がだんだんと少なくなっていく中で、私たちは平和を願う思いをしっかりと受け継ぎ、後世に伝えていかななくてはなりません。

令和4年の広島原爆の日、小学生による「平和への誓い」が大きく報道されました。この時の言葉がとても心に残ったので、2学期の始業式では、この言葉を子どもたちに伝えました。

あなたにとって、大切な人は誰ですか。

家族、友だち、先生。

私たちには、大切な人がたくさんいます。

大切な人と一緒に過ごす。笑い合う。

そんな当たり前の日常はとても幸せです。

昭和20年(1945年)8月6日 午前8時15分。

…中略…

大切な人を一瞬で亡くし、当たり前の日常や未来が突然奪われました。

あれから77年経ちました。

今この瞬間も、日常を奪われている人たちが世界にはいます。

戦争は、昔のことではないのです。

自分が優位に立ち、自分の考えを押し通すこと、それは、強さとは言えません。

本当の強さとは、違いを認め、相手を受け入れること、思いやりの心を持ち、相手を理解しようとすることです。

本当の強さをもてば、戦争は起こらないはずですが。

過去に起こったことを変えることはできません。

しかし、未来は創ることができます。

…中略…

被爆者の声を聞き、思いを想像すること。

その思いをたくさんの人に伝えること。

そして、自分も周りの人も大切に、互いに助け合うこと。

世界中の人の目に、平和な景色が映し出される未来を創るため、私たちは、行動していくことを誓います。



「本当の強さとは、違いを認め、相手を受け入れること、思いやりの心を持ち、相手を理解しようとすることです。」

実際に映像を観ていましたが、この言葉が、胸の奥まで響いてきました。自分と違う考えや意に反した行動など、なかなか受け入れることができないものは、日常生活の中でもたくさんあります。しかし、相手にとっては自分の言動も同じようにうつっているはず…。

相手を受け入れるには、勇気が必要なことも多いです。しかし、そういう小さな一歩を積み重ねていくことが、相手を認め、受け入れることにつながっていくのではないかと思います。

「自分も周りの人も大切にし、互いに助け合うこと。」

平和を実現するために大切なことは、案外身近なところにあるのかもしれません。

いよいよ2学期がスタートしました。松田小学校にも子どもたちの元気な声やはつらつとした姿が戻り、にわかに活気づいてきました。子どもたちには、自分の周りの人との関わりの中で、自分自身の「本当の強さ」を大切に育てていってほしいと思います。

夏季職員研修

不祥事防止研修

7月20日(水)

県西教育事務所教育指導員のご指導をいただきながら、実施されました。教職員の不祥事が日々ニュースで流される中、心に根付く研修になるように努めています。このような研修をねばり強く積み重ねていくことで、更に健全で明るい学校にしていきたいと思ひます。

食物アレルギー研修

7月21日(木)

今年度2回目の実施です。今回は例年講師をお願いしているアレルギー専門医の奥典宏先生をお招きしての研修でした。

アレルギーに関する最新の情報をご教授いただくと共に、実際にアナフィラキシーを起こした場合の対応やエピペンの使用方法など、実技を交えての研修でした。

命にかかわる大事な研修ですので、職員も真剣です。実際に想定される様々な事例に対応できるような研修をしていただきました。

子どもたちの命を守るための取り組みを、今後も続けていきます。



ひまわり学級小中交流会

7月15日(金)にひまわり学級と松田中学校特別支援学級の交流会が行われました。ひまわり学級の子供たちは、なつかしい卒業生との再会が、楽しみで仕方がないようでした。

会の進行も、ひまわり学級の子供たちでしっかり行って、お互いの成長を感じ合うこともできました。ゲームや黒板アートなど、楽しい時間を過ごしました。



伝統を受け継ぐ 7月14日(木)

今年度も大名行列保存会のみなさんが、4年生に大名行列の指導に来てくださいました。実際に道具を持って行列を体験した子供たちは目を輝かせていました。今年度も観光祭は中止となってしまいましたが、伝統はしっかりと受け継ぎました。



子供たちは未来の伝統の担い手となります。